

ISIT祭り in SRP

産学連携活動のご紹介

九大OIP(株)の今後の活動について

2024年11月15日
九州大学 副理事(産学官連携担当)
九大OIP(株) 代表取締役
大西晋嗣



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

実績について

指定国立大学における目標

2030年に向けた本学KPIの達成が見えつつある。



2022年4月からの（学内）OIP創設により、

- ・組織連携の強化
- ・情報解析機能の強化
- ・スタートアップ創出支援

などにより、KPI達成に近づきつつある。

KPI達成に向けたその他の個別の実績

85件
組織対応型連携
令和5年5月現在

＜組織対応型連携＞

トップセールスにより、組織対組織の大型連携が加速。

新たな大型連携が16件の増加！過去10年と比べて年間件数3倍弱にペースUP

169社
九大発ベンチャー数
～現在まで

＜スタートアップ支援＞

大学自前のギャップファンド運営をより強化。

ギャップファンドによる育成で採択案件42件中、17社が起業！

10.2億円
特許等技術移転実績
(令和2～4年度)

＜知的財産などの収入＞

知財創出から権利化、ライセンスまでの運用体制を強化。

令和2年度には収入額が全国2位！

九大OIP株式会社(本学100%子会社) 2024年4月1日より始動

OIP
オープン
イノベーション
プラットフォーム

1. 小組織でスピードアップ、計画・実行・検証の積極化
2. 産連支援人材の高度化、人材成長と組織成長
3. 事業の拡張性の確保、会社法のもとで事業運営



われわれは、大学の教育・研究の向上に資する産学官連携活動を支援する。

九大と新会社の関係
共同研究強化
九州大学

民間企業 ← 新会社
サービス対価
受託開発法人
評価・分析サービスなど

新会社 → 出資
配当
新事業
新株予約権
資金支援
ファンド

日本経済新聞

九州大学、「稼ぐ力」向上へ新会社 研究力の収益化加速

2024年3月21日

九大学長、産学連携の研究成果「新会社で社会実装加速」

2024年3月22日

Copyright © 2024 Kyushu University All Rights Reserved.

Forbes JAPAN

「失敗したら、俺が謝る」 九大OIP株式会社 誕生物語

2024.05.24

注力する3つの事業



※ 各種ルール改正等は学内で実行

現状のスタートアップ創出支援

オール九州・沖縄の連携（PARKS）

文科省の基金事業（5年間）

- 九州・沖縄の18大学
- 主幹大学：九州大学
- GAPファンドとアントレ教育の運営

経営者の確保

CXO候補のデータベース：400名以上

九大以外のスタートアップへも展開



福岡県CXOバンクとは

CXO Personnel Bank

福岡県CXOバンクは、大学発ベンチャーやスタートアップの創出、事業拡大のために必要なCXO人材をデータベース化し、企業等とCXO人材をマッチングすることで、企業の成長へつなげるものです。



Innovation Challenge Fund (GAPファンド強化)

発明件数

200件

100件

サービスのプロ化

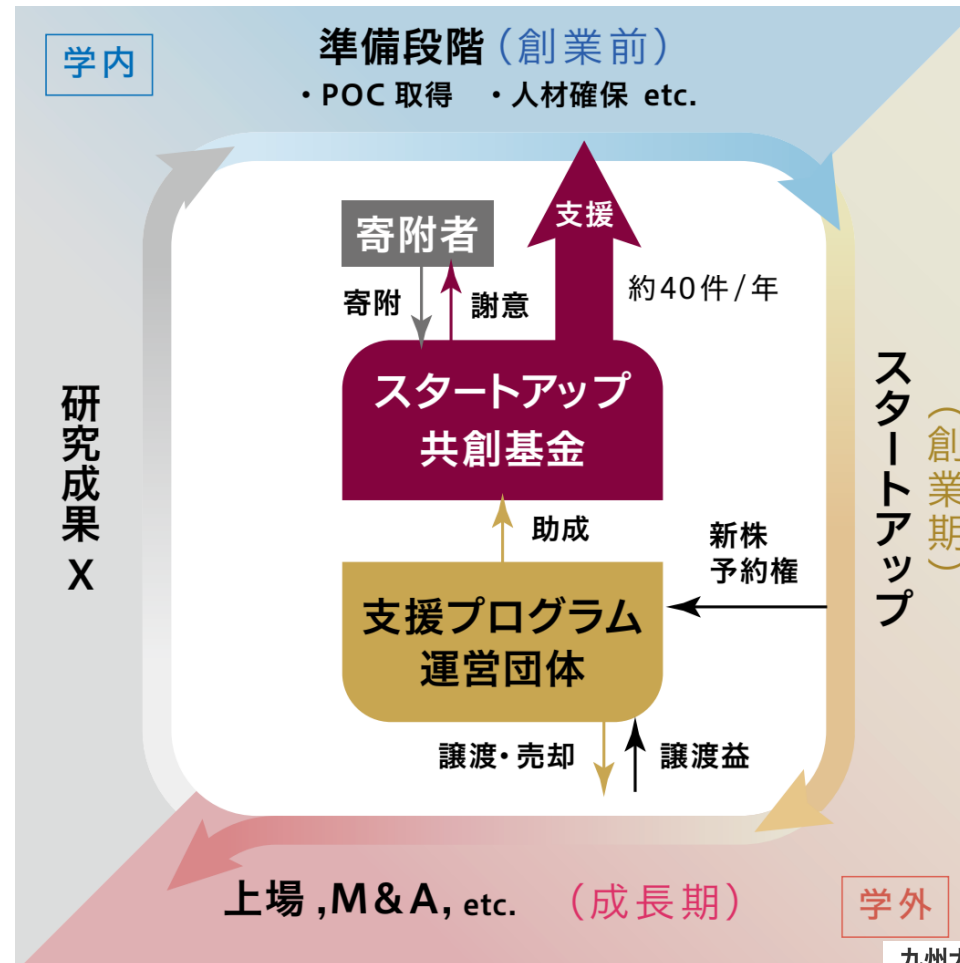
発明発掘

知財戦略・事業化戦略支援

CXO人材のマッチング

伴走支援拡充

- PARKSでのネットワーク
- 海外との連携



支援件数

40件

10件

起業件数

15件

3件

ファンド規模

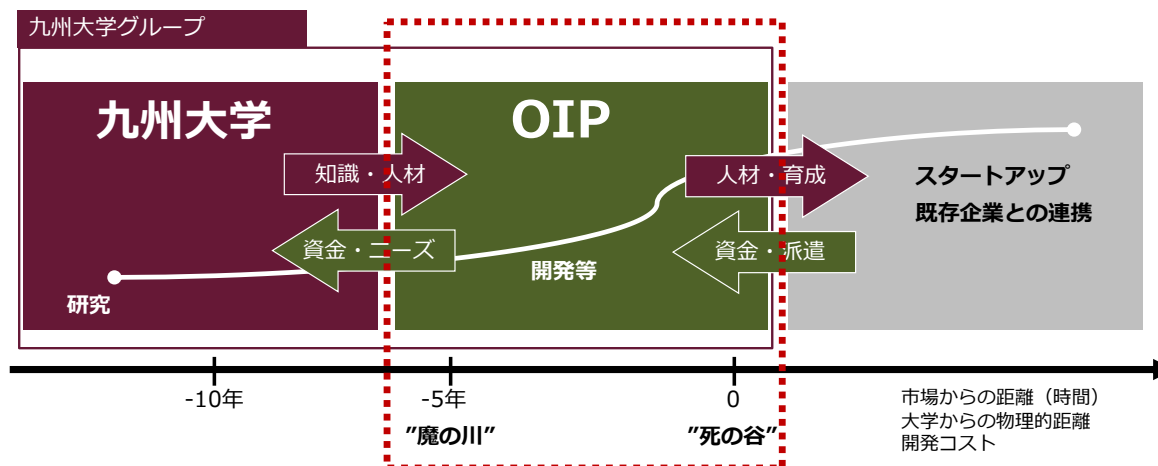
25億円
(10年間)

九州大学、新興支援へ「枯れない泉」 新株予約権を活用
日本経済新聞 2024年11月11日

子会社化してからの新しい取り組み

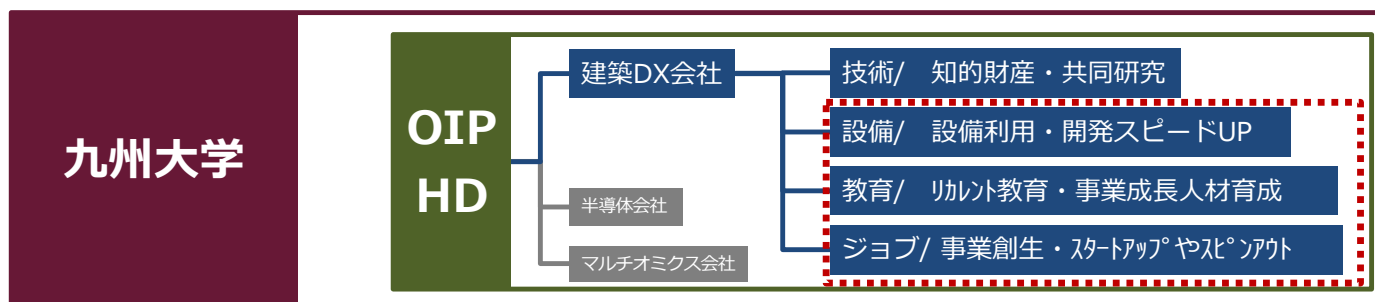
従来の大学の中では実行できなかった領域

- ✓ 論文にはならない試作や試験研究は実行できなかった。
- ✓ 従来の大学産学連携と社会実装にはいまだにGAPがある。



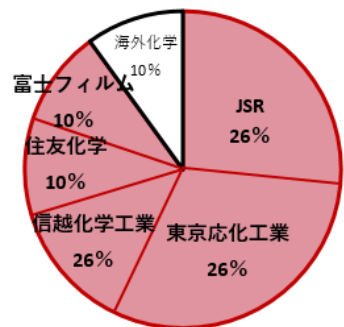
九大OIP(株)の下に事業会社を設置

- ✓ 大学の資産を活用した方がスピーディにできる業務がある。



事例) シス情_半導体チームの挑戦：半導体材料バリューチェーンの構築

半導体の製造プロセス



世界シェアの9割は
日本メーカー

材料開発の課題

オランダ・ベルギーでしか
EUV照射ができない

待ち時間が長い
通常10カ月程度

試験費用が高額
1回2,000万円程度



九大 孫会社 EUVフォトン(株)

EUVフォトン(株)の創設

九大半導体チームの挑戦



教授 自研 正治 (しらたに まさひろ) 工学博士
昭和57年からプラズマ理工学に関する研究に従事。特に、高電圧大電流電極の作製に用いるシリンプラズマ中で発生するナノ粒子に関する基礎研究と制御に関する研究に注力してきた。最近、ナノ粒子制御により従来の高品質なα-Si材料を作製できることを示した。また、平成16、17年度にはNEEDの受託研究としてナノ結晶シリコン薄膜セルの研究開発に従事した。応用物理学学会第3回プラズマエレクトロニクス賞、応用物理学学会第2回プラズマエレクトロニクス賞、日本学術振興会第1回プラズマ材料科学賞等の計7賞を受賞。

国内において
EUV照射・解析事業
を法人化

九大 + EUVセンターの連携で
解析・材料提案が可能

九大を中心とした材料開発の
バリューチェーンの構築

材料開発過程



九大OIP（株）の新しい取組み 事業会社の創設：建築DX（計画中）

日本で唯一の建築環境シミュレーションソフト

一方で、使いこなす人材不足

そもそも九大には建築DXの専門家たちがいる



尾崎 明仁 教授
Akihito Ozaki

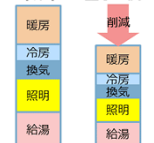
専攻	空間システム専攻
部門	都市・建築学
コース	修士：建築環境学 博士：空間システム
講座	計画環境系講座
九州大学研究者データベース	https://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K005313/index.html

高断熱で
エネルギーを極力
必要としない
（夏は涼しく、冬は暖かい住宅）

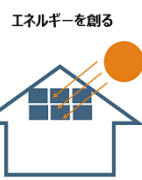


+

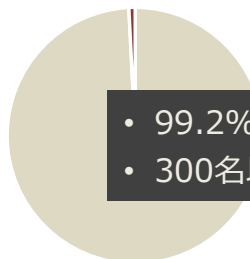
高性能設備で
エネルギーを上手に使う



+



日本の建築業界



- 99.2%
- 300名以下の中小企業である。

➤ 建築業界の活性化にはつながらない。

人作り・ジョブ作り



堀 賀貴 教授
Yoshiaki Hori

プロジェクトリーダー
堀 賀貴 教授（談）
「天神の3D化が可能」@ウィーン5/23
<https://history.arch.kyushu-u.ac.jp/potree/workspace/Hakozaki.html>



尾崎 明仁 教授
Akihito Ozaki

STEP1

リカレント教育

+2名
海外大学
リクルー

STEP2

学位過程

STEP2

事業開発
共同研究

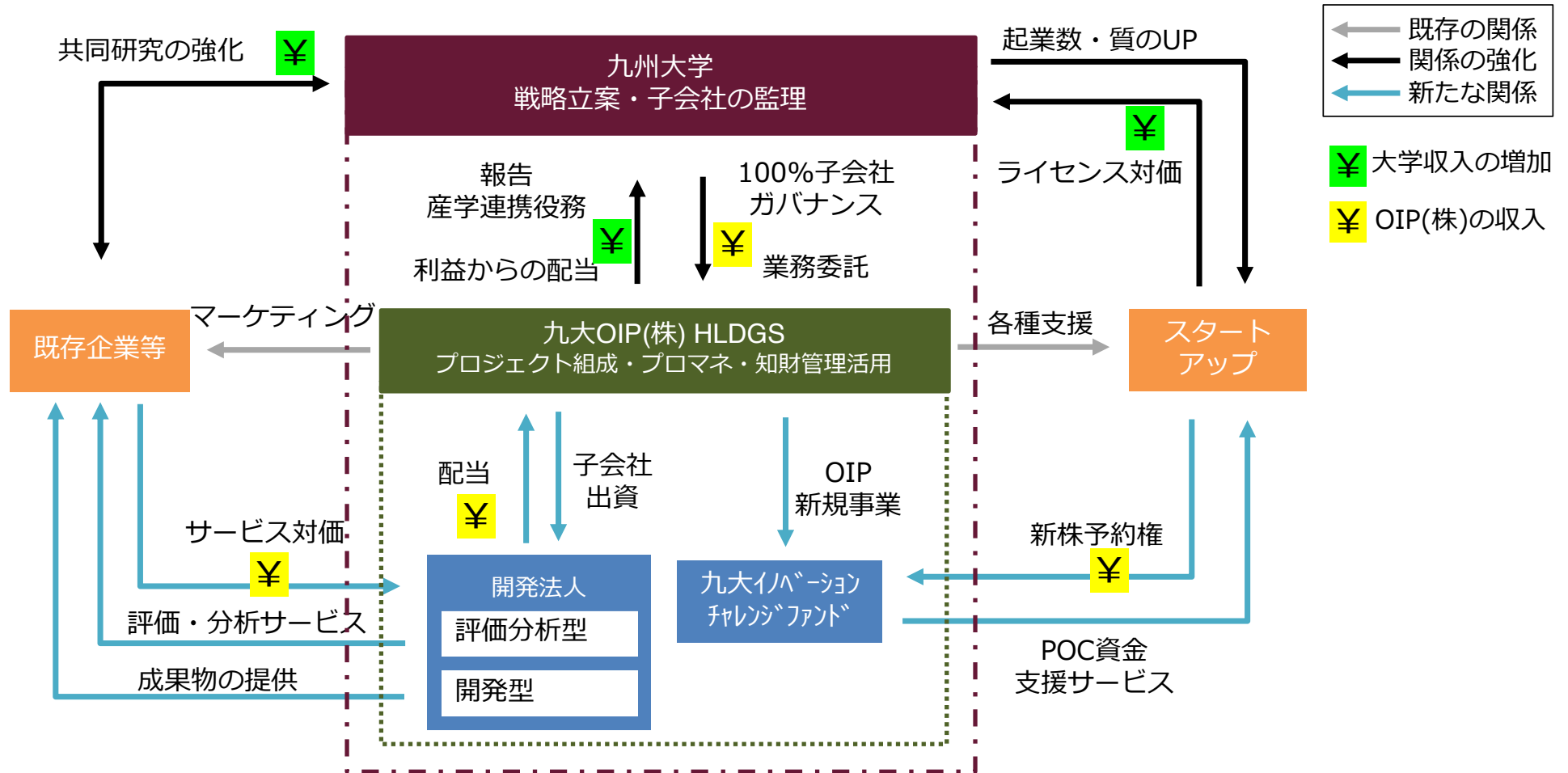
STEP3

高度人材の
輩出

STEP3

新規事業
立ち上げ

【ご参考】九大OIP(株)の事業構成



以上です。ありがとうございました。



九州大学は、「社会変革を牽引する大学」を目指しています。

秀逸な人材と社会の関心を惹きつけ、「総合知」による新しい価値を創造します。「総合知」による社会・経済システムの変革の波を、福岡・九州から、日本、アジアそして世界へと広げ、ひいては、大学の研究教育資源の発展に繋がるという好循環を生み出すイノベーション・エコシステムを形成します。

大西晋嗣

九州大学

副理事（産学官民連携）Tel：092-400-0224

e-mail：ohnishi@airimaq.kyushu-u.ac.jp

